

梨マラソン

開催日：毎年9月 秋分の日

梨の里・吉野地区をめぐる“おいしい”マラソン大会

町の特産物『吉野梨』を広くみなさんに知ってもらうことを目的に毎年9月の秋分の日、『氷川町梨マラソン大会』を開催しています。竜北公園をスタート・ゴールに3キロコース・5キロコース・10キロコースの3つのコースで開催。梨マラソンの名前のとおり、どのコースも梨畑が連なる吉野地区を走ります。氷川町は熊本県の梨栽培発祥の地、地元吉野地区の人々は地元の宝物、誇りの梨を大勢の人々に味わってもらおうと、地区総出で大会の運営をお手伝い。沿道の休憩所では採れたばかりの瑞々しい梨がふるまわれます。この大会はファミリーでの参加が多いのも特長。3キロコース、5キロコースと、気軽に参加できるコースが設定されていることと、おみやげとして大きな吉野梨がプレゼントされることも人気の理由。周辺地域だけでなく熊本県外からも毎年リピート参加している人もいほど。家族みんなでおいしい梨を頬張りながら楽しくさわやかな汗を流す姿が毎年見られます。



三神宮秋季例大祭

開催日：毎年10月13日

五穀豊穡を感謝する祭り



三神宮は元は三宮社と呼ばれていましたが、明治維新後、神仏分離令により宮原三神宮と改められました。平治元年(1159)9月二条天皇の勅命によって平盛俊が社殿を造営。天正16年(1588)に社殿のほとんどが焼失しましたが加藤清正公により再建された由緒正しい宮です。八代北部全域の守護神として崇敬され今日に及んでいます。毎年10月13日に行われる三神宮秋季例大祭は、五穀豊穡の感謝祭として、獅子、神馬、神輿、甲冑武者、奴、子どもみこし、亀蛇などの神幸行列が行われます。



氷川まつり

3月下旬

町民の親睦と調和をはかり、来場者をもてなす氷川町の一大イベントです。特産品を利用したイベントや、小中学生の出演、郷土芸能の披露もあり、歌謡ショーやキャラクターショーなどで盛り上がります。



いちご杯 九州ヘラブナ釣り大会

4月第3日曜日

不知火干拓地潮遊池(下池)で開催され、氷川町の特産である『和鹿島のいちご』のPRと環境保全推進の一環として開催しています。県内外からはもちろん、九州内外からの参加者も多い大会となっています。



納涼祭

7月29日

三神宮の夏越祭にあたる7月29日に毎年開催される夏祭り。サンバ調の『氷川音頭』に合わせ、中心商店街から三神宮までを町民総参加で踊り歩きます。三神宮の境内では神楽の奉納なども行われます。



地蔵まつり(花火大会)

8月23日・24日

地区に建てられた『ほくら』には地蔵が奉られ、ろうそくの明かりの中で子どもたちが念仏を唱えながら喜捨をお願いします。商店街には造り物が展示され、スタンプラリーや、各種イベントが開催されます。最終日には花火大会も行われます。



道の駅「竜北」ウォーキング

10月下旬

氷川町の特産品を味わい、道の駅「竜北」、竜北公園、大野窟古墳、野津古墳群、立神峽里地公園などの観光資源、豊かな自然環境と素晴らしい景観を楽しみながら歩くウォーキングイベントです。

